

広報 かるまい 4

平成24年（2012年） No.637



今月の主な内容

- 施政方針演述 2～7
- 軽高健児が旅立ち 8～9
- 町職員の配置について 10～11
- 笹渡中が全国歯科保健奨励賞 12

軽米幼稚園のマスコット「ライオンの像」の老朽化に伴い、宮大工の安藤賢さん（小玉川）から幼稚園に新たな像が寄贈されました。像の色塗りは年長組の子どもたちが挑戦。安藤さんと子どもたちが協力して、卒園記念品を完成させました。（24ページに関連記事）

町長施政方針（概要）

町議会3月定例会が3月1日に開かれ、施政方針演説で山本賢一町長は「新軽米町総合発展計画の将来像である『豊かな自然の恵みと彩り、歴史と食文化の薫るにぎわいのまち』の創造に向け、町民との協働を基本としながら、いきいきと輝き、快適で安心して暮らすことのできる町づくりを推進する」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。

①豊かな暮らしを支えるまちづくり

【情報・防災】

町内全域に光ファイバーを敷設しましたが、今後も各家庭での地デジ放送受信への支援を行います。

災害への対応については、県防災計画見直し内容との整合性を図り、防災対応マニュアルなどの策定を進めます。

【放射能問題】

23年度は、公共施設を中心に約30カ所を専門業者に委託し測定しました。いずれの施設も国や国際放射線防護委員会が定める基準値を下回りま

したが、24年度も測定を継続し、また貸し出し用簡易測定器を導入します。

【町道整備】

町道八木沢線、沢田橋場線、緑ヶ丘桜山線の3路線の道路改良舗装工事を実施し、町道赤石峠小玉川線は用地取得及び補償業務を進めます。

また、国の社会資本総合整備交付金で「2016いわて国体」の競技会場へのアクセス道路である運台野勘丁線の道路改良舗装工事と歩道整備や、統合小学校への通学路と

して軽米高家線道路改良舗装工事に着工し、観音林前谷地線歩道整備工事は、測量・設計業務を進めます。

橋梁維持については、22年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、町道下小路保育所線下ノ橋の調査測量設計業務を進めます。

【公共下水道・住環境】

仲軽米地区、新大島地区の管路布設工事と舗装本復旧工事を進めます。また供用開始区域の下水道普及促進に努め自然環境の保全と生活環境の改善を図ります。

町内の建築物については、地震に対する安全性の確保・向上を目的に、昭和56年以前

に着工された住宅の耐震診断や耐震改修工事を助成し、22年度より実施している住宅リ

フォーム奨励事業により、住環境の整備支援を進めます。

②結いの精神の町づくり

【行政区活動交付金等】

地域が抱える問題の解決や地域の活性化を図るため、地域の自主的・主体的活動を支援することを目的に23年度に創設した行政区活動交付金及び地域活動支援事業費補助金については、内容の充実を図りながら、町民との協働の町づくりが効果的に推進される

支援制度となるよう取り組みます。

【ユイコのケアドール事業】

地域活動の実践事業の一環として、地域住民が自主的、主体的かつ一体となって取り組むユイコのケアドール事業については、今後も事業に取り組み行政区や地域団体の活動を支援します。

③高齢者もいきいき暮らすまちづくり

【国民健康保険事業】

23年度の決算収支を慎重に見極め、歳入不足の補填には引き続き基金の取り崩しと一般会計からの法定外繰入による財政運営を進めます。

【後期高齢者医療事業】

所得格差による中・低所得者層の過重負担感を緩和するため、保険料の賦課限度額を55万円に引き上げることとし、広報や出前講座などの制度の周知を図ります。

【障害者福祉】

障害者福祉サービス支給や地域生活支援事業などの効果的な推進に努めます。

社会福祉協議会で運営している小規模通所授産施設ごぶし福祉作業所については、就労継続支援B型の事業所の指定を受け、今後も就労や生活活動の機会を提供し生産活動にかかる知識、能力の向上を図るサービスを提供します。

【高齢者福祉】

社会福祉協議会へ地域包括支援センタープランチセン

ターを設置し、包括的な支援を行います。

高齢者の権利擁護では、高齢者虐待対応、成年後見制度の活用促進など高齢者が安心して生活が維持できるように支援します。また、災害時要援護者支援システムを導入し、高齢者や障害者等の要援護者台帳を継続的に整備し、早期対応に努めます。

高齢者見守り事業では、社会福祉協議会に委託し、見守り訪問、電話訪問などを実施します。また高齢者配食サー



ふれあい共食事業など、地域とともに介護予防を進めていきます

④子育て支援日本一のまちづくり

【地域子育て支援事業】

子育て家庭の支援や育児相談等を行うビヨビヨ広場を引き続き青少年ホームに設置するほか、常設保育園の延長保育や児童クラブも継続して実施します。

【保育園】

へき地保育園、児童館のおやつ代を町負担とするほか、最大午後6時までの延長保育を実施します。

晴山地区への常設保育園の整備については、父母会で多岐にわたる検討を行い、晴山

域のボランティアと協働で、ふれあい共食事業、介護予防教室や認知症サポーター養成講座等を開催し、より多くの町民が介護予防に取り組めるよう活動を広めます。

【保健事業】

特定保健指導については、メタ防クラブの他、健診受診率、保健指導実施率のアップに向けて取り組みます。

としても十分機能する施設にしたいと考えています。

【学校統合】

地域の皆様のご意見を伺いながら、町内一中学校の実現に向け環境整備を進めます。

【幼児教育】

幼稚園の預かり保育、副食給食の実施や入園料の廃止など、幼保一元化を視野に入れた運営を進めます。

【学校関係】

軽米小学校については、24年度に校舎、体育館の建設工事に着手します。子供たちが伸び伸びと学習活動ができるよう整備を行い、また避難所



園長保育の充実など子育て環境日本一を目指します



「町民誰もが健康で安心して暮らせる快適な町を目指す」と施政方針を述べた山本町長

⑤豊かな自然と美しい景観のまちづくり

【環境衛生】

町民総参加でクリーンアップデー事業を継続します。また、ごみの減量化やリサイクルの促進など廃棄物の適正処理を推進します。

家庭用生ゴミ処理機やコンポストの購入費補助事業を継続実施します。また、家庭用生ゴミの分別収集実証試験は3カ月間に期間を延長して実施する予定です。さらにこれまで可燃ゴミとして処理していた容器包装プラスチックの分別収集試験を、モデル地区を選定し新たに進めます。



ごみ減量への意識を高めた講演会(2/10)

⑥資源を活かした地域産業のまちづくり

昨年9月の台風15号によって旧ゴミ焼却場跡から流出した焼却残渣を片付け、またゴミの不法投棄がないよう巡回指導を進めます。更に旧軽米町焼却場の崩落現地に土砂等の待受防護柵を設置し、環境保全対策を図ります。

【水稲】

農業者戸別所得補償制度の周知を図り農業改革の推進と農業経営の安定を図ります。

減化学肥料、減農薬栽培を柱としたエコチャレンジ米は昨年実績の12割、飼料用米は昨年実績の160割をそれぞれ上回るよう、関係機関との連携を強化します。

【農業者戸別所得補償制度】

大豆、そばの団地化を推進するなど、作業効率の改善を図り所得の向上に努めます。

【園芸振興】

カシオペア園芸産地拡大プロジェクトを軸として、栽培技術の向上を推進し、消費者ニーズに対応した流通販売体制を推進します。また、各種補助事業を

活用し、生産機械等の導入や新規就農者支援も実施します。

【野菜・花き】
ほうれん草やネギ等の産地化を図るため、価格安定対策や生産施設などの流動化対策及び土壌診断による適正な施肥体系を確立するとともに、新たな品目の導入についても柔軟に対応します。

花きについては、リンドウやスプレー菊の生産拡大を図るため、安定した優良苗の供給体制の整備を進めます。

【葉たばこ】

立枯病対策の防除体制を確立し安定生産及び品質向上を図ります。また、土地利用型作物との輪作など、廃作農地の有効活用を推進します。

【畜産振興】

による利子補給事業を、引き続き実施します。

【中心商店街の活性化対策】

軽トラ市や夏祭り、食フェスタ等のイベントの開催、プレミアム付共通商品券発行事業への助成など、町商工会等と連携して町内商店街の活性化に努めます。

【地場産業の振興】

地域資源を活用した地場産品の特産品化と販路拡大事業を支援します。また農産物や特産品の掘り起こし、消費者との交流事業を通じて、地域資源等のPRを積極的に

⑦多様な交流が生まれるまちづくり

【観光】

本年度の軽米秋まつりは、9月15日から17日までの3日間開催することが決定され、町の活性化が図られるよう盛大な秋まつりが開催されるものと期待しています。

「森と水とチューリップフェスティバル」については、早咲き球根の更新により5月

の連休における集客増に向けた取り組みを推進します。

なお、本年4月から6月にかけて、いわてティステイネーションキャンペーンが開催されることから、例年にも増して、広域にわたる観光客の取り込みを視野に入れた、観光推進に取り組みます。

チューリップに続く春から



軽トラ市や各種イベントなどを町商工会と連携して開催していきます

地場産業の振興に努めます。

【緊急雇用対策】

国の雇用創出事業に対応する重点分野雇用創出事業により、創意工夫しながら雇用の創出を図ります。

当初予算

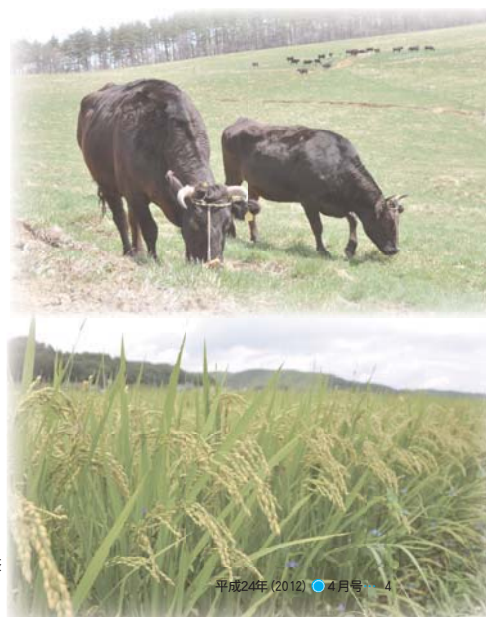
豊かで安心、魅力ある地域の創造に向け

地方交付税等の大幅な歳入の増額は期待できず財政状況は依然として厳しい状況に変わりないと見込んでいます。

平成24年度の予算編成に当たっては、このような財政環境を踏まえ、歳入では、町税収入の確保や適正な受益者負担をお願いしながら自主財源の確保に努め、歳出では、総人件費削減・抑制、費用対効果の検証による事務事業の見直しなど、歳入に見合う歳出の抑制を基本とした健全財政の取り組みを強化しながら、豊かで安心して生活できる魅力ある地域社会の創造に向けて、身近な社会資本の整備、地域福祉の向上及び学校教育環境の充実などを基本に予算編成に取り組みました。

本年度の当初予算は58億6500万円

平成24年度一般会計当初予算総額は、骨格予算として編



飼料用米や軽米牛のブランド化、養鶏団地の整備を進めます

教育委員長施政方針(概要)

3月1日の町議会定例会の教育行政方針演述で菅波俊美教育委員長は「教育行政の一層の推進に努める。また、少子高齢化の進行による社会情勢の変化に対し、安心安全はもとより充実した教育環境のもとで、子どもから高齢者までが学習できるように柔軟に対応していきたい」と決意を述べました。本年度の主な施策、事業などについてお知らせします。



平成24年度の教育行政の方針を述べた菅波俊美教育委員長

◆学校教育の充実について

【幼児教育の充実】

預かり保育を取り入れ、幼保一元化を目指した特色ある幼稚園づくりに努めます。

【学力向上】

個に応じたきめ細かな指導に努め、学力向上対策検討会議の充実、学習支援員等の配置、ICT活用等の学習環境の工夫改善に努めます。

中学生の英語検定料助成事業を継続し、中学3年生の50

%以上が英語検定3級を取得することを目指します。また、軽米高校在籍生徒への助成を行います。

【特別支援教育の充実】

様々な障がいをもつ子どもの早期発見に努め、個別の指導計画や教育支援計画を作成し、就学指導委員会や支援訪問の充実を通して適切な支援体制の確立に努めます。また情緒障がい児特別支援学級の開設、ことばの教室、ADHDやLD対策、支援員の配置

など、積極的に対応します。

【教員研修の充実】

授業改善研修会や学力向上検討会等、ICT活用授業研究会等を実施します。

【健康・安全教育の充実】

学校健診における検査項目の充実と、受診後の生活指導を学校医と連携し充実させていきます。また、各小学校や幼稚園で「フッ化物洗口」の実施に取り組みます。

【道徳教育の充実】

命の大切さを理解し、人間としてよりよく生きることができるよう、道徳実践力の育成を一層充実させます。

【適応指導の充実】

教育相談員や指導主事の学校訪問、スクールカウンセラ

の配置等組織的な相談体制の充実に努めます。

【地域に開かれた学校づくり】

学校評議員等による外部評価で教育活動の改善を図り、保護者や地域と協働する学校づくりに努めます。また、県全体で推進される復興教育にも積極的に取り組みます。

【ボランティア教育の充実】

東日本大震災の被災地に向けての復興支援活動など、勤労の尊さや、社会に奉仕する精神を養うことができる取り組みを推進します。

【中高一貫教育の充実】

英語や数学を中心とした授業交流、生徒会リーダーの交流会等を継続し、中学生の地元高校への進学意欲を高める

【環境教育の充実】

自然やエネルギーについて、知識の習得や理解にとどまらず、自ら行動できる態度を育むことが大切であり、家庭、地域社会等における取り組みと連携した活動の推進に努めます。

【キャリア教育の推進】

職場体験を実施し、自己理解と生き方についての考えを深める取り組みを推進します。また、各中学校区にお



子どもたちが安全・安心で健康に活動できる教育環境の整備を進めています

る小中連携を充実させるよう指導します。

【国際理解教育の推進】

小・中学校へ英語指導助手の配置を継続し、中高生海外派遣事業など国際感覚を醸成する研修活動を推進します。

【情報教育の推進】

パソコン、テレビ、電子黒板等のICT機器を活用し、情報機器活用力の育成に努めます。また、情報モラルに関する教育について、家庭や地域と連携し実態に即した指導をします。

【学校統合】

学校やPTA、地域の皆さまのご理解をいただきながら平成26年4月の中学校統合が円滑に進められるよう努めます。

【学校施設の整備】

軽米小学校の校舎、体育館の建設工事に着手します。また、各学校施設のきめ細かい整備に努めます。

◆生涯学習のまちづくり

【協働・参画】

住民誰もが、いつでも、どこでも参画できる体制作りに努めます。また自主的、主体的な学習活動の支援に努め、自己の充実・啓発と生活の向上を図り、学習の成果を適切に生かす社会の実現に努めます。

【生涯学習推進体制】

地区担当職員と自治公民館活動との連携強化に努めます。また、生涯学習カレンダーの発行やホームページなどで学習情報を提供し、地区学習会、学社融合事業の講師派遣の支援に努めます。

◆社会教育の推進

【家庭教育の充実】

「家庭教育支援基盤形成事業」では、発達段階に応じた子育て、しつけ、食育などに

関する家庭教育学級や各種講座の開設に努めます。また、「放課後子ども教室推進事業」に取り組みます。

【青少年の心を育む学習活動の支援】

「青少年の心を育む学習活動の支援」家庭、地域、学校との連携を図り、伝統文化の継承や世代を越えた交流等地域ぐるみの活動を支援します。

【成人の学習活動の支援】

成人の主体的な社会参加を奨励し、各種団体等の指導者養成に努めます。

◆公民館、図書館運営

【公民館運営】

公民館講座では、町民講師の活用と文化協会との連携を図り各種講座の開設に努めます。高齢者教室「寿大学」では受講生主体の自主運営の支援に努めます。

【図書館運営】

情報システムの円滑な運用でサービス向上に努めます。町内小中学校には図書館司書を派遣し、学校図書館情報システムの稼働と町立図書館との連携に取り組みます。また国の「学校支援地域本部事業」で、家庭や地域との連携



生涯学習・スポーツ、文化活動などの機会確保に努め振興を図ります

を強化します。

読書の普及については、企画展や各種講座を開設し、図書館利用に努めます。

◆生涯スポーツの振興

【スポーツ施設】

既存施設の計画的な補修・整備を行い、誰もがスポーツに親しみ、体力向上を図り、健康で生きがいのある日々を送られるよう使いやすい施設づくりと学校体育施設の開放事業を進めます。

【スポーツ活動の活性化】

町民のスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の充実に努めます。またスポーツ推進委員、スポーツ指導者

等の養成と資質の向上を図りながら、体育協会、スポーツ少年団等の育成に努めます。またスポーツふれあい交流推進事業や「チャレンジデー」などを継続実施します。

◆文化の振興

【芸術文化の振興】

芸術文化活動の成果を発表する機会の拡充を図り、町民の創作活動を奨励します。

【文化遺産の保存と伝承】

「岩手県立博物館移動展」埋蔵文化財展の合同展示会」を開催し、町民の郷土学習、文化財愛護思想の普及を図ります。郷土芸能等無形民俗文化財については、郷土芸能まつりを充実させるなど、継承保存を促進します。

◆教育振興運動の推進

子どもたちが生涯にわたって学び続ける意欲・態度を育成するとともに、地域づくりを基盤に据えた大人の住民運動として推進し、生涯学習社会の実現や地域の教育力の向上を図ります。

県立軽米高校生

夢と希望を胸に旅立ち

町内で唯一の高校として、地域連携型中高一貫教育など地域と連携し一体となった活動に取り組む県立軽米高校（笹山真澄校長、生徒256人＝当時）。この学び舎での3年間の成果と思い出を胸に3月1日、99人が晴れて卒業を迎えました。町の将来を担う軽高健児たちの、母校での思い出やこれからの抱負を紹介しします。（進学と就職の状況は右表のとおりです）

平成23年度の県立軽米高校卒業生進路状況 (平成24年3月31日現在)

◆進学の状況（延べ合格者数）◆

	国公立大	私大	短大	専門学校	
				医療系	その他
男子	4人	5人	2人	0人	22人
女子	10人	9人	7人	11人	6人
合計	14人	14人	9人	11人	28人

◆就職の状況◆

〈内定者の就職先内訳〉

	希望者数	内定者数	内定率	二戸管内			県内(二戸除く)	
				二戸管内	八戸管内	県外(八戸除く)		
男子	15人	15人	100%	4人	3人	2人	6人	
女子	21人	21人	100%	11人	2人	2人	6人	
合計	36人	36人	100%	15人	5人	4人	12人	

◆公務員試験合格状況◆

岩手県警察、自衛隊一般曹候補生（2人）、自衛官候補生



大工見習いとして 技術を学ぶ

私は洋野町の下館工務店に内定しました。4月からはこの会社で大工見習いとして技術を学びながら働きます。高校を卒業しても勉強することがたくさんあるので頑張りたいと思います。高校では、先生方からいろいろご指導していただきました。楽しく充実した高校生活を送ることができて軽米高校に入ってよかったと思っています。4月からは、社会人として自覚を持って頑張って生活していきたいです。

たかゆき
輪達隆幸さん（桜山）
株式会社下館工務店（洋野町）



仕事を通して 笑顔と幸せ届けたい

部活に勉強にと、慌ただしい日々を過ごしていたこともありました。4月からは社会人として働くこととなりますが、常に初心を忘れずに謙虚な姿勢で頑張っていきたいです。また、より多くの方々笑顔で幸せな気持ちになれるような商品をつつとつを込めて作っていきたくです。今まで支えて下さった皆さんに感謝の気持ちを持って働きたいです。

さとみ
外川悟美さん（上新町）
株式会社小松製菓

患者さんの 支えになりたい

私は、岩手県立二戸高等看護学院に合格することができました。高校1年生のころから「二戸高等看護入学！」という目標を立て、勉強や部活動、課外活動に積極的に取り組んできました。くじけそうになった時、先生方や周りの方々に支えられたことに感謝しています。患者さんの気持ちを和らげ、支えとなり、社会に貢献できる看護師になるために頑張りたいです。



みなみ
中村南さん（仲軽米）
二戸高等看護学院

お世話になった 岩手の治安を守る

高校3年間は部活と勉強で忙しかったです。部活では、部員とのコミュニケーションを大切にし、一緒に励まし合いながら活動してきました。これからは、部活動で鍛えてきた体力とコミュニケーション能力を生かしていきたいです。今までお世話になった岩手県の治安を守っていきたくです。今日に至るまでご指導くださった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



あきとし
川島明駿さん（松ノ脇）
岩手県警察

地域に貢献できる 看護師を目指す

私は高校2年生の時に姉の授業参観に参加したことがきっかけで、看護師を目指すようになりました。先生との距離が近く、国家試験対策などに手厚い指導をしてくださる二戸高看を第一志望として勉強し、合格することができました。二戸高看では、3年間一所懸命勉強に励み知識や技術を身につけ、地域に貢献できる看護師を目指したいと思います。



しのぶ
山本志乃歩さん（小玉川）
二戸高等看護学院

自分で考え行動 目指すは国家試験合格

私の将来の夢は、パソコン関係の職業に就くことです。まだ具体的ではありませんが、盛岡情報ビジネス専門学校でたくさんパソコン知識などを学び、自分に合った将来の夢を見つけたいです。またこれからの目標は、今以上に自分で考え行動すること、国家試験に合格することです。この目標を達成できるように、これからも勉学に積極的に取り組み努力したいと思います。



かずき
小笠原一輝さん（観音林北）
盛岡情報ビジネス専門学校

興味のある分野を 存分に探求したい



ひかる
戸田沢ひかるさん（山内大久保）
山形大学理学部

軽米高校で過ごした3年間では、人間的に大きく成長することができました。特に、音楽部で全国大会と2つの東北大会に出場できたことは、私の人生の大きな財産となりました。短い3年間を友だちとともに勉強や部活に取り組んだことは、決して忘れません。これからは、知らない土地で新しい生活が始まります。高校で学んだことを生かし、興味のある分野を存分に探求し、後悔のない大学生活を送りたいです。

在宅介護に興味 患者や家族支えたい



ひろか
世古裕花さん（南川原）
青森県立保健大学健康科学部

1年生のときから大学に行くことを決め、3年間勉強と部活動、生徒会などにまじめに取り組んできました。看護師を目指すことに決め、看護師や大学について調べているうちに、祖母が受けていた在宅介護について興味を持ちました。在宅介護は、高齢化に伴い大変重要な分野です。私はこの分野を大学で研究し、将来は軽米町のような高齢者の多い市町村で働き、患者やその家族を支えられるような看護師になりたいです。

よろしくお願ひします！

新採用職員を紹介

①性格 ②趣味、興味があること ③意気込み



町民生活課 主事
田村華香(向川原、24歳)

①マイペースで楽天主義 ②旅行、食べ歩き、観光地巡り ③不安もありますが、明るく笑顔で頑張ります！宜しくお願いします。

産業振興課 主事
菅原里枝(車門、25歳)



①慎重だけど、おっちょこちょいな部分もあります ②ドライブ、旅行、買い物 ③早く仕事を覚え、町を盛り上げていけるように頑張ります！

地域整備課 主事
小林 誠(河北、24歳)



①優しくして真面目だと思います ②スポーツ、読書 ③感謝の心を忘れずに、私を育ててくれた軽米町に恩返しできるように一生懸命頑張ります！

総務課 主事補

山田のぞみ(仲軽米、21歳)



①落ち着いています ②ウインドウショッピング ③早く仕事を覚え、軽米町のために頑張っていきます！

健康福祉課 保健師
中里 祥子(元屋町、25歳)



①好奇心旺盛。優柔不断 ②旅。世界遺産と語学に興味があります ③分からないこともたくさんありますが、皆さんの役に立てるよう頑張ります！

小軽米保育園 保育士

坂本麻衣子(緑ヶ丘、27歳)



①いつも明るく笑顔 ②ドライブ、おいしいご飯屋さん探し ③保育士として仕事を早く覚え、皆さんのお役に立てるように頑張ります！

平成24年度

〈平成24年4月1日発令〉

主査 輪達隆志
主事 神久保恵藏
主事 小林 誠
主事 池田明広
主事 村山克彦
主事 上下水道グループ
◎主任主査 新井田一徳
主任主査 川原木純二
主任主査 清水水一敬
主任主査 長瀬設男
主任主査 中村芳雄
主事 吉岡芳幸
※地域整備課職員は水道事業所職員を併任

教育委員会事務局
教育次長 江刺家高
次長補佐 佐々木久
教育総務グループ
◎主任主査 戸田沢光彦
指導主事 小林 浩
主任主査 西 昇
主任主査 大西 昇
主事 寺地亜紀子
主事 古館義明
主事 生涯学習グループ
◎主任主査 兼社会教育主事 佐藤暢芳

主任主査 堀米豊樹
主任主査 日脇邦昭
主任 鶴岡義信
主任学芸員 藤田直行
主事 小笠原信也
◎館長 横島益男
◎主任主査 工藤祥子
主査 外山 充
◎館長 横島益男
◎主任主査 工藤祥子
◎主査 外山 充

園長 山下 隆
園長代理 大村真理子
主任 中村明子
主任 野中恵美子
主任 大内蔵美子
主任 小笠原美子
主任 下斗米敏
主任 山仁江利子
主任 清水恵
主任 増尾祐子
主任 平船シズエ
◎小軽米保育園
園長 兼田英明
園長代理 君成田美代子
主任 志野保彦
主任 川崎弥生
主任 榎澤順子
主任 坂本麻衣子
主任 滝沢暢子
主任 新井田直子
◎山内保育園
園長 石川敦子
◎笹渡保育園
園長 内澤典子
◎観音林児童館
館長 安藤京子
主任 上野直子
主任 長坂友知子

中野とき(町民生活課総合窓口担当主幹)
土佐勇一(図書館主任主査)
西山良子(軽米保育園代理)
浅水ひろ(山内保育園長)
田村せつ(軽米幼稚園長)
菅原和子(観音林児童館長)
紫葉律子(小軽米保育園上席主任保育士)
菅波敏(産業振興課主任主査)
菅原高志(水道事業所所長補佐12月29日付)

町役場組織と職員配置 (敬称略)

太字は課長級職、◎はグループ長、☆は新採用、◎は併任、◎は兼務、◎は再任用、色付氏名は異動・昇格者

総務課
課長 野中 勲
◎総務担当主幹 中野武美
企画グループ
◎主任主査 平 俊彦
主任主査 畑中幸夫
主任主査 関向哲志
主事 関達ひろか
主事 山田のぞみ
主事 工藤 剛
◎主任主査 吉岡 靖
主任主査 角田貴浩
主任主査 松山 篤
主任主査 小笠原達夫
主事 鶴岡靖紀
主事 大村亮憲
◎主任主査 小笠原茂
主事 小笠原茂
◎主任主査 古館寿徳
◎主任主査 吉岡 靖
主任主査 角田貴浩
主任主査 松山 篤
主任主査 小笠原達夫
主事 鶴岡靖紀
主事 大村亮憲
◎主任主査 小笠原茂
主事 小笠原茂
◎主任主査 古館寿徳

町民生活課
課長 君成田隆
町民生活担当主幹 工藤光政
◎主任主査 小笠原隆
主任主査 福田浩司
主任主査 坂本 修
主事 上村利広
主事 小野寺蘭子
◎主任主査 田村華香
主事 中野とき
◎主任主査 後藤良孝
◎主任主査 晴山出張所 中村 明

健康ふれあいセンター
◎所長 鎌戸和則
主任主査 居宅サービスグループ
主任主査 川原木祐子
主任主査 寺地隆之
主任主査 中村恭博
主任主査 橋場光雄
主事 山下博之
◎主任主査 中村恭博
主事 竹澤泰司
課長 鎌戸和則
◎主任主査 山本幸子
主事 野中孝博
主事 紫葉優樹
主事 加藤美紀
◎主任主査 横島悦子
主任主査 櫻場栄子
主任主査 日山愛子
主任主査 藤田美枝子
主任主査 藤田栄子
主任主査 藤原安子
主任主査 日向安子
主任主査 玉館博一
◎主任主査 八幡美紀
◎主任主査 保健師 中里祥子
◎主任主査 保健師 中野寺蘭子
◎主任主査 地域包括支援センター 所長 中里早苗
主任主査 内城良子
主任主査 下谷地由美子
主任主査 社会福祉士 十文字沙織

健康福祉課
課長 鎌戸和則
◎主任主査 山本幸子
主事 野中孝博
主事 紫葉優樹
主事 加藤美紀
◎主任主査 横島悦子
主任主査 櫻場栄子
主任主査 日山愛子
主任主査 藤田美枝子
主任主査 藤田栄子
主任主査 藤原安子
主任主査 日向安子
主任主査 玉館博一
◎主任主査 八幡美紀
◎主任主査 保健師 中里祥子
◎主任主査 保健師 中野寺蘭子
◎主任主査 地域包括支援センター 所長 中里早苗
主任主査 内城良子
主任主査 下谷地由美子
主任主査 社会福祉士 十文字沙織

産業振興課
課長 日山 充
主任主査 商工観光担当主幹 山田 元
◎主任主査 農政企画グループ
主任主査 高田和己
主任主査 川島康夫
主任主査 坂下浩志
主任主査 戸草内和典
主任主査 日山一則
主任主査 於本博之
◎主任主査 菅原敬見
主任主査 工藤 薫
主事 山下善昭
主事 笹山泰嵩
◎主任主査 福島貴浩
主事 大川訓寿
◎主任主査 菅原里枝

選挙管理委員会事務局
事務局長 中野武美
◎主任主査 齋藤 崇

健康福祉課
課長 鎌戸和則
◎主任主査 山本幸子
主事 野中孝博
主事 紫葉優樹
主事 加藤美紀
◎主任主査 横島悦子
主任主査 櫻場栄子
主任主査 日山愛子
主任主査 藤田美枝子
主任主査 藤田栄子
主任主査 藤原安子
主任主査 日向安子
主任主査 玉館博一
◎主任主査 八幡美紀
◎主任主査 保健師 中里祥子
◎主任主査 保健師 中野寺蘭子
◎主任主査 地域包括支援センター 所長 中里早苗
主任主査 内城良子
主任主査 下谷地由美子
主任主査 社会福祉士 十文字沙織

議会議務局
局長 中村正志
◎主任主査 橋本邦子
主事 千葉久司
◎主任主査 橋本邦子
主事 千葉久司
◎主任主査 橋本邦子
主事 千葉久司
◎主任主査 橋本邦子
主事 千葉久司
◎主任主査 橋本邦子
主事 千葉久司

農業委員会事務局
◎主任主査 高田和己
主任主査 川島康夫
主任主査 坂下浩志
主任主査 戸草内和典
主任主査 日山一則
主任主査 於本博之

地域整備課
課長 中村利見
◎主任主査 日山 充
◎主任主査 坂下浩志
◎主任主査 高田浩志
◎主任主査 日山 充
◎主任主査 坂下浩志
◎主任主査 高田浩志
◎主任主査 日山 充
◎主任主査 坂下浩志
◎主任主査 高田浩志
◎主任主査 日山 充

全国学校歯科保健優良校表彰

笹渡中に奨励賞

むし歯のない人の割合や歯科検診の回数、学校特有の活動などの学校歯科保健活動を審査、評価する、岩手県学校歯科保健優良校表彰の中学校は、第50回全日本学校歯科保

- ◎全国学校歯科保健優良校表彰 奨励賞 笹渡中
- ◎岩手県学校歯科保健優良校表彰 最優秀校 笹渡中

- 最優秀校 小笹渡中
- 優秀校 小軽米中
- 優良校 小晴山中
- 努力校 小晴山中



全国奨励賞を受賞した笹渡中学校の皆さんと堀米先生（前列右から3人目）

同校では年3回の歯科検診や家族参観日での親子歯科保健教室の実施の他、町のピヨピヨ教室でむし歯予防の紙芝居の読み聞かせやブラッシング指導、仕上げ磨きを行うなど、特色ある活動を行ってきました。

養護教諭の工藤啓子先生は「学校歯科医の堀米築一先生の熱心な指導のおかげ。むし歯ゼロ、未治療者ゼロを目標に、これからも体作りの基礎となる歯の大切さを伝えていきたい」と話していました。

また、58年間にわたり学校歯科医を務めてきた堀米先生は「学校の先生や家庭での積極的な取り組みに感謝します」と話していました。

約50年にわたり町の医療を支える

中村医院長に感謝状



中村医院（元屋町）
中村博之 院長
山形県出身、86歳

中村医院（元屋町）の中村博之院長（86歳）に岩手県から、県地域医療従事者感謝状が贈られました。

中村院長は山形県鶴岡市の出身で、昭和27年に東京医大を卒業。東京都内の目黒病院外科医長に就任していましたが、無医村の多かった昭和38年、へき地医療を経験しようと、旧晴山診療所に着任しました。その後、昭和40年に向川原地区に開業し昭和48年から現在の場所に移転。約50年にわたり町の医療に携わってきました。

中村院長は「動脈硬化症の手術などを経験し筋力などの衰えを感じ、また2年前には突然妻を亡くしたことにより閉院も考えたが、患者さんのことにより閉院も考えたが、患者さんのことが頼りだから頑張った」という言葉が痛烈に響き、倒れるまで現役を続けなければと思いついて今まで仕事を続けてきた。このような表彰を受け、人生の晩年に榮譽を飾っていただき感謝しています」と話していました。

平成23年度岩手県消防表彰式

消防功労者16人が受賞

岩手県消防定例表彰式が3月14日に盛岡市の県民会館で開催され、町からは消防団員や婦人消防協力隊員など、長年にわたる消防活動に貢献した功労者16人に表彰状と記念品が贈られました。



受賞の報告に山本町長のもとを訪れた消防団員ら

- 表彰者（敬称略）
- ★消防庁長官表彰
 - 【永年勤続功労章】日向日出男（副団長）
 - ★日本消防協会会長表彰
 - 【功績章】 荻敷山菊夫（分団長）
 - 【精錬章】 太田正（分団長）
 - 【勤続章】 下谷地敦雄（副分団長）
 - 竹澤良（部長）
 - 君成田裕（団員）
 - 小林克徳（団員）
 - ★岩手県知事表彰
 - 【功績章】 小林陽一（分団長）
 - 佐藤栄一（分団長）
 - 高森勝政（分団長）
 - 小笠原充夫（副分団長）
 - 竹澤良（部長）
 - ★岩手県消防協会会長表彰
 - 【功労章】 井戸潤春男（分団長）
 - 【功績章】 古館勲（分団長）
 - 高森勝政（分団長）
 - 竹澤良（部長）
 - 【内助功労者感謝状】
 - 畠澤千鶴子（部長令夫人）
 - 田代真知子（分団長令夫人）
 - 【優良協力隊員】
 - 山田静子（小軽米地区隊長）

りんご農家の畑澤清隆さん 新岩手農業協同組合長賞に

平成23年度二戸市りんごコンテスト（同実行委員会主催）褒賞授与式が、3月11日に二戸パークホテルで開催され、りんご農家の畑澤清隆さん（長倉）がサンふじの部で金賞に輝きました。また、団体賞の新岩手農業協同組合長賞を受賞しました。



新岩手農業協同組合長賞に輝いた畑澤さんの「サンふじ」

りんごの色や形、糖度などを、農業改良普及センターや農協の担当者らが審査する同コンクール。サンふじの部には26人が出品しました。市外から唯一の参加となった畑澤さんのりんごは、色や形がよく粒がそろったりんごとして高く評価されました。

畑澤さんは「これからは『はるか』や県奨励の『紅いわて』などの品種を増やしたい」と思っている。これらも高品質で味のよいりんごを作っていたい。そして、いずれば息子と一緒にやっていたい。畑澤さんは「これからは『はるか』や県奨励の『紅いわて』などの品種を増やしたい」と思っている。これらも高品質で味のよいりんごを作っていたい。そして、いずれば息子と一緒にやっていたい。畑澤さんは「これからは『はるか』や県奨励の『紅いわて』などの品種を増やしたい」と思っている。これらも高品質で味のよいりんごを作っていたい。そして、いずれば息子と一緒にやっていたい。

大清水営農組合が「湧口そいそーす」を販売

大清水地区営農組合（小西寿組合長＝写真右）は、無農薬、無化学肥料で栽培した大豆と麦を使った醤油「湧口そいそーす」の販売を開始しました。この商品は「岩手の名水20選 湧口」の水を使用し大黒醤油株式会社（坂本剛社長）に製造を依頼。2年4カ月天然醸造し、この度完成しました。小西組合長は「初めは発芽が悪く種をまき直したこともあったし、手作業の草取りなど大変だった。丹精込めて育てた大豆で作った醤油です」と話していました。「湧口そいそーす」は、町の物産交流館やミル・みるハウス、二戸市のなにかーとで販売されています。



畑澤 清隆さん
（長倉、29歳）

家を継ぎ、現在はジョナゴールドやふじなどを約10品種を、3秒にわたって栽培している。



軽米中武道場が完成

軽米中学校の武道場が2月
末で完成し、2月28日に完成
記念武道学習会が開催されま
した。

学習会では、居合道教士7
段で正修館道場（盛岡市）の
三浦由紀夫館長による居合道
や、町職員で剣道教士7段の
佐藤暢芳さんと一戸中学校教
諭で同7段の中村信雄さんによ
る日本剣道形が披露されたほ
か、軽米中学校の剣道部員



完成した軽米中学校武道場

ほか、軽米中学校の剣道部員
学2年生約1000人は、礼に
始まり礼に終わる武道の礼儀
作法を学びました。



日本剣道形を披露する佐藤さん（左）と中村さん

今回完成した武道
場は、4月から中学
校で武道が必修化と
なることに伴い整備
されたもので、主に
町内の中学生が使用
する予定です。
武道場の延べ床面
積は約473平方
メートル。昨年2月末に建
物が完成し、今回駐
車場などの整備が終
わり、全ての工事が
完了しました。

中型バス新たに

チューリップとアジサイで
花の美しい町をアピール

これまで「チューリップバス」の愛称で親しまれてきた中型バスの老朽化に伴い、町は新たなバスを購入しました。

今回購入したバスは日野自動車の「メルファ ロイヤルサルーン」（40人乗り）で、正面と左側面には赤いチューリップ、後と右側面には青いアジサイが描かれ、花の美しい町をイメージしたデザインとなっています。また、乗り降りの際には車体が下がるなど、お年寄りにも優しい仕様になっています。

3月23日には安全祈願祭が行われ、3月28日から運行が始まっています。町や小中学校の行事などで利用されます。



チューリップとアジサイがデザインされた新たな中型バス

「就労継続支援B型事業所」に指定



作業に励む「就労継続支援B型事業所」の皆さん

こぶし福祉作業所

身体障害者小規模通所授産施設こぶし福祉作業所が、就労継続支援B型事業所の指定認可を受け、3月1日から「就労継続支援B型事業所（こぶし）」として活動を開始しました。就労継続支援B型事業所とは、通常の事業所に雇用されることが困難な障がい者の人などが、生産活動やさまざまな活動を通して就労に必要な知識や訓練などを行うことができる事業所です。同事業所では、これまで通り授産活動を継続しながら、食品加工分野などへ活動範囲を拡大することも視野に入れ、活動を進めていく予定です。

平成23年度小中学生
読書感想文・感想画コンクール表彰式

豊かな心を育む本の世界



（左から）橋本祥平君、上村凌君、佐々木千聡さん、山仁亜祐美さん

町小中学生読書感想文・感想画コンクール（町教育委員会等主催）の表彰式が、3月2日に児童・生徒、保護者など約100人が出席して、中央公民館で行われました。小学校の低・中・高学年の各部に合わせて429点、中学校の部に254点の応募があり、各部門ごとに最優秀賞と優秀賞、優良賞、佳作が選考され、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。また最



←感想画部門で最優秀賞を受賞した橋本君の作品「大きくなりたいな」

優秀賞を受賞した児童らによる感想文の発表も行われ、感情のこもった朗読に会場からは拍手が贈られていました。池田智審査委員長（小軽米小学校長）は「自分の経験など比べながら、共感したことや感じたことなどがよく書かれていた。これからもたくさん本を読んで、豊かな心を育んでください」と講評しました。

最優秀賞と優秀賞受賞者

（学校名・学年は受賞時、敬称略）

【読書感想画部門】

◎小学校1・2年の部

最優秀賞 橋本祥平（軽米小2年）

優秀賞 馬場涼太（小軽米小1年）

【読書感想文部門】

◎小学校3・4年の部

最優秀賞 上村 凌（軽米小3年）

優秀賞 五郎丸千尋（小軽米小4年）

◎小学校5・6年の部

最優秀賞 佐々木千聡（軽米小6年）

優秀賞 戸草内有紗（小軽米小5年）

◎中学校の部

最優秀賞 山仁亜祐美（晴山中3年）

優秀賞 戸田ひなの（晴山中2年）

表彰式後には、「うれし野こども図書室」代表の高橋美知子さん（盛岡市）による読み聞かせやお話が行われ、出席者は静かに聞き入るとともに読書の楽しさや大切さを実感していました。

青少年のつどい

「夢」を持って「努力」しよう



佐藤さん（右から3人目）らから実技指導を受けた小中学生

青少年の健全育成を目的とした青少年のつどい（町青少年健全育成町民会議主催）が、2月18日に町民体育館で開催されました。町内の小中学生やスポーツ指導者ら約50人が参加。国体年女子サッカー代表選抜監督の佐藤訓久さんが講師となり、夢をもつことと努力することの大切さについて講演しました。またサッカーの実技指導も行われ、ドリブルやチームプレーなどについて指導が行われました。

公民館活動の振興に向け交流

町自治公民館活動交流集会が3月4日、上戸子自治公民館で開催されました。

町内各地区の公民館長や生涯学習推進員など約64人が参加。久慈市の「もぐらんぴあ」を管理する、有限会社あくあぶらんの宇部修代表取締役による講話や、上戸子公民館長の浅水武雄さんによる事例紹介、各地域からのステージ発表などが行われ、参加者は自



上戸子公民館長の浅水さんらが活動を発表しました

治公民館活動の振興に向け意識を高めていました。



大村宮司がかき混ぜる釜の湯
を見守る地域住民

湯気の出方で1年を占う

円子神社御湯釜祭

200年以上の伝統を持つ円子神社(大村邦雄宮司)の御湯釜祭が3月15日に開催され、地域住民ら約30人が参加しました。この祭りでは、沸騰した釜の湯を笹の葉でかき混ぜ、湯気の出方で今年の部落吉凶や天候、農作物のできなどを占います。選ばれた3人が見立て役となるものの、その判断は各人に任せられていて、参加者らは「天候がよく今年は米が大豊作だ」「景気はあまりよくなりなないなあ」などと、湯気の出方に熱い視線を送っていました。

もしもに備えて訓練

初期消火訓練

町消防団第7分団(高森勝政分団長)主催の初期消火訓練が3月11日、高家地区のどんどん市場前で開催されました。地元住民や同市場の従業員など12人が参加。消防団員や二戸消防署軽米分署員が講師となり、水消火器を使った初期消火訓練が行われました。どんどん市場組合の寺澤正幸組合長は「消火器を実際に使ったことがなかったのでいい経験になった。組合員にとってもいい経験になったと思う」と話していました。



二戸消防署軽米分署員など講師となり初期消火訓練を行いました



手作りの絵本や紙芝居78点が
並んだ図書館となりの蔵

心温まる絵本の世界

手作り絵本・紙芝居展

若手県立図書館の巡回展示「手作り絵本・紙芝居展」が、3月22日から25日まで町立図書館隣の蔵で開催されました。本年度は「東日本大震災の被災者を勇気づける内容」をテーマに、心温まる手作りの絵本や紙芝居78点が展示され、訪れた人の目を楽しませました。井戸瀧七海さん(軽米小5年)は「絵だけでなくビーズや身の回りにある物を使ってきれいに作られていてすごかった」と絵本を手にじっくりと見入っていました。

被災地への支援続ける

軽米中生が募金活動

軽米中学校の野球部とバレーボール部は3月10日、東日本大震災から1年が経過することを受け、物産交流館、町民体育館、たけさわストア前などで、被災地支援募金活動を行いました。生徒たちは「ご協力をお願いします」と声をかけながら、約2時間にわたり活動しました。

同校の野球部では、昨年8月にも「大槌・軽米『絆』プロジェクト」として、大槌中学校と野球を通して交流。被災地への支援を続けています。



たけさわストア前で募金活動を行う軽米中学校の野球部員

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

町内の小中学校でなたね油を使った「菜の花給食」が提供されました。この日の献立は、ゆめちからパン、ポークビーンズ、コロッケなど。子どもたちには「パンはもちもち、コロッケの衣もサクサクしておいしい」と大好評でした。

なたね生産者の佐藤健司さんと一緒に給食する子どもたち

先進地に学ぶ有機農業

「いきいき担い手クラブ」視察研修

町いきいき担い手クラブ(館坂久人会長)は、3月17日と18日に視察研修を実施しました。17日には神奈川県小田原市で、みかんなどの柑橘類や梅、キウイ、タマネギなどを栽培しているジョイファーム小田原を視察。圃場見学や説明を聞きながら有機農業について学びました。18日には東京都の築地本願寺で開催されている安穏朝市に参加。パルシステム生活協同組合関係者などとともに、自分たちが生産したウルイやホウレンソウを販売しました。



生協関係者とともに安穏朝市でウルイやホウレンソウを販売しました



施設を訪れた小軽米小環境委員会と江刺家理事長(後列右から3人目)

空き缶2万4千本で車椅子

小軽米小が車椅子を寄贈

小軽米小学校は2月28日、同校で行っている空き缶回収の収益金で購入した車椅子1台を、デイサービスセンターせせらぎに寄贈しました。この日は環境委員会の児童が施設を訪問。委員長の奥亜香音さん(6年=当時)は「毎週金曜日に空きアルミ缶を集め、24,258本が集まりました。その缶を売った収益で購入した車椅子です。来年も渡せるように頑張ります」と施設を運営する特定非営利法人清流の江刺家兵太郎理事長に車椅子を手渡しました。

軽米の魅力を八戸でPR

観光と物産キャンペーン

観光と物産キャンペーン(町観光協会主催)が3月3日と4日、八戸市のショッピングセンターラピア内で開催されました。会場には、雑穀やさるなしを使った町の特産品、木炭や味噌、醤油などが並べられたほか、山内神楽や笹渡星流太鼓が出演し町の観光と物産をPRしました。また、4月下旬から開催される「森と水とチューリップフェスティバル」のPRに向けチューリップのプレゼントも行われ、会場は賑わいをみせました。



町の特産品の試食・販売コーナーに多くの人が訪れました

笑顔あつまれ！ みんなの広場

夢・希望・えんぴつ



笹渡中学校3年 高柳雄朔さん (高柳)

笹渡中学校は全校生徒12人。運動会や文化祭など、この人数で行います。一人何役もかけ持ちするので大変ですが、やりとげた時の達成感はとても大きいのです。その感動を自分の手で創りあげることができたらーそう思い、僕は生徒会長に立候補しました。

生徒会長として

会長としての最初の大事な事は三送会でした。僕は、皆に分担して、企画を考えてもらいました。しかし、皆が考えたものは、三送会の目的から外れてしまっていました。

そうなった原因は僕にありました。行事の目的や全体像を皆に説明することはなく、ただ「こ

覚えることがたくさん



山田健人さん (19歳、沢田) 身長165cm、O型 八戸製錬所勤務

八戸製錬株式会社八戸製錬所で働く山田健人さん。亜鉛や鉛を作るこの会社で、原材料の運搬から機械を使つての作業までと、ハードな仕事をこなしています。休みの日には、野球やバスケットボール、スノーボードなどに汗を流すスポーツマンです。

Q、仕事はどうですか？
覚えることがたくさんあり、体力的にも大変な仕事です。会社に勤めて1年近くなり、最近新しい仕事もやらせてもらえるようになりました。

Q、自分の性格を一言で言うと？
負けず嫌いです。

Q、趣味や休日にはやることは？
趣味はスポーツ！休日は買い物やカラオケ、ドライブによく

行きます。

Q、あなたの夢は？
幸せな家庭を築くこと。

Q、町をどう思いますか？
何も無い町ですが、住みやすくいい町です。

▼好きなスポーツ：野球、バスケット、スノーボード

▼好きな色：青

▼好きな花：チューリップ

▼好きな食べ物：甘いもの

▼好きな映画：もしドラ

▼今欲しい物：服

▼今の悩みは：なまり

▼理想の異性のタイプ：清楚な人。芸能人というと、武井咲さんやトリンドル玲奈さんみたいな人がタイプです。

☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています

れやつて」と、任せきりにしていたのです。

僕は今まで、生徒会長とは全校の先頭に立ち、引っ張るのが役目だと思っていました。しかし、それだけではないのです。何のためにやるのか、どのようにやるのかを皆に理解してもらい、全校生徒が心を一つにして活動できるようにするのも役目です。また、皆のために自分の全力を尽くすこと、皆の事を思つて行動することの大切さを学びました。

まだまだ未熟な僕ですが、全校生徒一人ひとりが大きな達成感を得られるよう、全力で頑張りたいと思います。

軽米の埋もれし宝 40

最新の見えられし宝 ②

新・軽米最古の土器

日本の考古学では、土器という画期的な発明品の出現をもつて、縄文時代の始まりとされています。

縄文時代は約1万2000年前からというのが通説でしたが、最新の炭素年代測定法(AMS法)やそれを様々な環境要因に基づき補正した暦年較正年代によると、青森県外ヶ浜町大平山元I遺跡の無文土器は約1万6000年前のものとして測定され、これが現在日本で最も古い年代の土器とされています。



大日向II遺跡出土の縄文時代草創期隆線文土器

軽米町では、第2回で紹介したように、馬場野II遺跡で昭和58年に発見された多縄文系土器が、縄文時代草創期の終わり頃、約9000年以前で最古とされてきました。県内でも少し古い約1万年以前の爪形・無文系土器が最古級でした。

ところが、平成20年の軽米町大日向II遺跡の発掘調査では、南部布石層(ゴロタ)の下層から、早期中葉の貝殻文土器に混じつて、盛り上がった細い線が数条横に延びる小さな土器破片が3点だけ出土しました(写真)。これは青森県六ヶ所村の表館(1)遺跡や日本全国で発見されている隆線文土器と呼ばれる草創期始め頃の土器と判明しました。

さらに昨年、土器に付いていた炭化物を採取して年代測定を試みたところ、1万2390年±50年(約1万2400年前)、暦年較正年代で約1万4100年±1万5000年前という数値が得られました。

現在、これが軽米町として岩手県最古の縄文土器となります。

新しい発掘成果と科学的な研究方法により、軽米の歴史がまた一つ書き換えられました。

(教育委員会学芸員 藤田直行)

先月の副題に誤りがありました。正しくは「県生活」です。訂正してお詫言いたします。

今月の俳句 (北光吟社 2月例会会)

おぼせやどりぎしんめかか
大樫寄生木新芽抱えおり
中田紀子

はるそらははふるぎ
春の空亡母の古着を袖たたみ
早川慶子

うらうとしゆえはるさむ
閏年故の春寒なりしかな
三上千栄女

ていねんむかあんどはるま
定年を迎え安堵の春を待つ
中野とき

そうしゅんかせ
早春の風まだ寒き雪谷川
川島由蔵

いてほし
凍星やひとつ流れて託す夢
川崎郁子

おと
せせらぎの音のかるやか春立つ日
丹下美恵子

ゆきやま
雪山にダイヤの光朝日
千葉紅園

いらい
ロゴマーク気に入る選ぶ冬帽子
松村英子

※町文化協会・北光吟社 2月例会の例句会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

「非行少年を生まない社会」の実現のために

4月は、進級・進学・就職など、子ども達が新たな生活を始める時期です。希望を胸に抱く一方で、これからのことに不安を抱える子どもも多いものです。慣れない環境にひとり悩み、非行に手を染めたり犯罪の被害に遭うことも少なくありません。

子ども達が正しい道からそれることのないよう、厳しくも温かい目で子ども達を見守るとともに、警察の行う少年非行防止・立ち直り支援活動についてのご理解とご協力をお願いします。

警察本部少年課少年サポートセンターでは、悩みや問題を抱えた子ども達を支援し、非行少年を生まない社会をつくるため、次の相談窓口を設けています。お気軽にご利用ください。

○ヤング・テレホン・コーナー (電話相談)

☎019-651-7867

(警察本部少年課内少年サポートセンター)

受付日時：月～金曜日 9:00～17:45

○ほほえみセンター (メール相談)

岩手県警察本部少年課ホームページの受付フォームを利用しご相談ください。相談は常時受け付け、回答は翌日以降となります。

2月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	1件	1件	-3
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	1人	-3
物損事故	25件	39件	+17
救急車出動回数	54回	89回	+18

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

働き盛りの健康管理

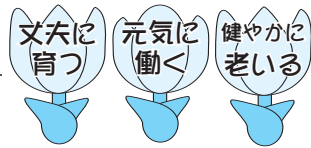
若いころは「自分だけは病気になるはずだ」と誰でも考えます。しかし、年齢を重ねるにしたがって体のいろいろなところにカタチがきます。平均寿命に近い方であれば、突然大きな病気が見つかってあきらめをつく(?)かもしれないですが、働き盛りの場合は家庭や社会に大きな損失となります。

病気の早期発見や健康管理のためにぜひ健診を積極的に受けてください。町や職場の健診を毎年受けるのがいいと思います。また、軽米町には「50歳人間ドック」といういい制度があります。無料でドックが受けられるという、

他市町村の方々からうらやましがられます。おっくうがらずに、受けてほしいと思います。そしてチェックされたところは病院を受診して精査、指導を受けてください。人間の体も、故障箇所を時々修理しないと長持ちしないのです。

以前、人間ドックで引っかかり精密検査を何回も勧められながら2~3年そのままにして、手遅れになった方がいました。せっかくの早期発見の機会を生かせなかったことになりま

す。忙しくて時間のない、家族や社会に責任のある働き盛りの方こそ、自分の健康は自分で守るという意識が必要です。(院長 横島孝雄)



健康福祉課 (☎46-4111)

「長寿の食習慣」



健康福祉課
主任栄養士
工藤 真子

高齢になっても元気に過ごすために、望ましい食習慣を紹介します。

1. 体づくり体温づくりのたんぱく質食品を毎食とる。肉・魚・卵などの動物性食品は体内で作ることのできない必須アミノ酸を含んでいるので、少量でも食べましょう。しかも野菜と一緒にとることで、老化を遅らせる力になります。
2. 野菜をたっぷりとる。特に夕食の青菜料理は、排便に有効です。

3. 1日3食、ごはんやパン、めん類などの炭水化物を主食にして食べましょう。
4. BMI [体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)]が19を下回らないように気をつけてください。1日3食しっかり食べる、食べたら動く。外出を楽しみましょう。
5. 骨をじょうぶにするためには、牛乳、乳製品、青魚、ごま、青菜が必要です。外に出て日光を浴びましょう。
5. 塩分、油脂、砂糖はとりすぎないこと。

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

でんでんむしのかなしみ



(新樹社)

文/新美南吉
絵/鈴木靖将
ある日でんでんむしは気がつきました。悲しみは誰でも持っているのだ。悲しみをこらえ続けるその向こうに、他人を思いやる優しさや愛が生まれることを伝える絵本。

恋ちゃんはじめての看取り

— おおばあちゃんの死と向きあう —



(農山漁村文化協会)

写真・文/國森康弘
小学5年の恋ちゃんは、大好きなおおばあちゃんの死と向き合い、小さい頃からの思い出をたどりながら死を受け入れていく。看取りの場面を臨場感あふれる写真で描く。

今月の図書館ひろば

日時：4月28日 10:00～11:00 対象：小学校低学年
場所：町立図書館となりの蔵 幼児

【一般書】

塩麹のおかず甘麹のおやつ

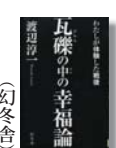


(家の光協会)

著/坂田阿希子
ご飯のおかずから漬けもの、シンプルケーキまで、はじめてでも、おいしく、すぐできる万能調味料「塩」「甘」を使ったおかずとおやつレシピを紹介。

瓦礫の中の幸福論

— わたしが体験した戦後 —



(幻冬舎)

著/渡辺淳一
戦後、誰もが必死にならなければ生きていけなかった時代に、日本人はどうやって「希望」を取り戻していったのか。少年時代の秘蔵のエピソードを交えて綴る人生論。

Sarunashitwine nouveau

好評発売中

きるなしワイン

容量 720ml 1,292円

期間限定醸造

(問) 榊軽米町産業開発 (TEL 46-4222)

焼肉定食増量中!! 野菜たっぷり! 肉もたっぷり!

ダツタンそば粉入り

「そばかけピザ」

配達します! お土産用あります!

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 46-2318)

見さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

4月 April

16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	転倒予防セミナー「雪谷川の流れとともに歩きましょう会」【環】13:30~16:00 少年野球教室【ハ】 夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(～24日)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	【建国記念日】 森と水とチューリップフェスティバル【フ】(～5月20日)
30	月	

5月 May

1	火	町税の納期(固定資産税1期、軽自動車税1期)
2	水	
3	木	【建国記念日】
4	金	【みどりの日】
5	土	【こどもの日】 森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】
6	日	
7	月	
8	火	婦人検診【笹渡農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【小玉川生活改善センター】13:00～14:00受付
9	水	婦人検診【米田農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【小軽米生活改善センター】13:00～14:00受付
10	木	婦人検診【環】13:00～15:30、17:00～18:30受付
11	金	婦人検診【山内農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【環】13:00～14:00受付
12	土	
13	日	森と水とチューリップフェスティバル・イベント開催日【フ】 「森と水とチューリップ」パークゴルフ大会【ハ】 婦人検診【環】9:00～11:00受付
14	月	
15	火	婦人検診【晴山農業構造改善センター】9:00～10:00受付 【高家生活改善センター】13:00～14:00受付

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムファーストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

軽米幼稚園の子どもたち
(3月16日)



幼稚園に贈られた手
作りのつきぎ

お知らせ
情報
Information

無料法律相談会
ご相談ください

岩手弁護士会所属の弁護士が、日常のさまざまなトラブルについて、法的にアドバイスします。お気軽にご相談ください。

- ▶日時: 5月8日(火) 午前10時から午後3時30分まで
 - ▶場所: 岩手県産業会館(盛岡市大通1-2-1)
 - ▶相談内容: 民事…お金の貸し借り、土地の所有権・家賃、交通事故の損害賠償、雇用関係など 家事…夫婦関係、親子関係、遺産相続など
- 【問い合わせ先】岩手弁護士会

士会(☎019-651-5095)

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

- 平成24年5月の相談日は次のとおりです。電話でご予約のうえお越しください。
 - ◎法律相談
5月8日(火)、22日(火)
 - ◎お金と暮らし相談
5月11日(金)
 - ◎多重債務相談
5月15日(火)
- ※場所: 二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)
【申し込み・問い合わせ先】二

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

二戸クリニック (☎25-5770)	二戸市 石切所	4月22日(日)	渡辺歯科医院 (☎23-2052)	二戸市 堀野
すがわら消化器内科 (☎23-2879)	二戸市 福岡	29日(日)	ムカイダ歯科クリニック (☎46-4636)	軽米町 蓮台野
金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市 金田一	30日(月)	ぼっぼ歯科クリニック (☎31-1182)	一戸町 一戸
むらかみ医院いたみのクリニック (☎48-1500)	軽米町 岩崎	5月3日(木)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町 一戸
よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀野	4日(金)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町 一戸
千葉耳鼻咽喉科医院 (☎23-2009)	二戸市 福岡	5日(土)	窪島歯科医院 (☎23-2425)	二戸市 福岡
小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町 門前	6日(日)	富沢歯科医院 (☎46-2953)	軽米町 元星町
おりそ内科循環器クリニック (☎22-2251)	二戸市 福岡	13日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野



変わった形のつきぎに子どもたちは興味津々



どこまで高く積み重ねられるか挑戦しました



戸消費生活センター(☎23-5800)

県議会との意見交換会
軽米町で開催されます

- 県民の皆様と岩手県議会との意見交換会「本音で語ろう県議会」が開催されます。事前のお申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。
- ▶日時: 4月26日(木) 午後6時30分から午後8時30分
- ▶場所: 町農村環境改善センター1階大会議室
- 【問い合わせ先】岩手県議会事務局議事調査課(☎019-629-6021)

危険物取扱者試験と
消防設備士試験を実施

- ◎危険物取扱者試験
▶試験日: 平成24年6月30日、7月7日、10月20日、10月27日、平成25年1月19日、1月26日、3月9日
- ▶試験場所: 盛岡市、花巻市、久慈市、二戸市など
- ◎消防設備士試験
▶試験日: 平成24年8月25日、8月26日、平成25年2月23日、2月24日
- ▶試験場所: 盛岡市、奥州市
※申し込みは、書面またはホームページ(ht tp://www.shoubo-

shiken.or.jp)からお願いします。
 【問い合わせ先】(財)消防試験研究センター岩手県支部(☎019-654-7006)

夏休み海外派遣
参加者を募集

- 文部科学省所管の(財)国際青少年研修協会では、国際性を養うことを目的に、夏休み海外派遣を実施します。
- ▶内容: ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学
- ▶派遣先: 米国、英国、豪州、カナダ、サイパン、カンボジア、フィジー
- ▶日程: 7月26日(木)～8月14日(火) ※8～18日間
- ▶対象: 小学3年～高校3年
- ▶申込締切: 6月1日(金)
- 【資料請求・問い合わせ先】(財)国際青少年研修協会(☎03-64459-4661)

にっぽん縦断こころ旅
お手紙を募集します

NHK-B Sプレミアムでも、皆さんからのお手紙をもとに旅をする「にっぽん縦断こころ旅」の放送を予定しています。今回は俳優の火野正平さんが、4月2日(月)に千葉県を出発

- し、北海道まで自転車で旅をします。6月上旬には、2週間ほど岩手県を旅する予定となっています。皆さんの「心に残る何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「みんなに伝えたい風景」をNHK編成局までご連絡ください。岩手県内では8本の番組を制作予定です。
- ▶応募方法: ホームページ(ht tp://www.nhk.or.jp/kokorotabi/)、ファックス(☎03-3465-1327)、または専用申込用紙(役場町民ホール、小軽米・晴山出張所、町立図書館などに設置しています)
- ▶応募締切: 5月11日(金)
- ▶岩手県の放送予定日: 6月11日(月)～24日(日)
- 【問い合わせ先】NHKふれあいセンター(ナビダイヤル☎0570-066-066)

町育英奨学生を
募集しています

- ▶募集予定人員: 10人程度
- ▶貸与月額
 - ・大学など…51,000円以内
 - ・高等専門学校…30,000円
 - ・高等学校など…15,000円
- ※詳しくは広報かるまいお知らせ版をご覧ください。
 【問い合わせ先】教育委員会事務局(☎46-4743)

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
玉姫グループ

軽米セレモニーホール真照堂

葬儀・法要専門会館 24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上箱15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしの雫

(甘口、リキュール)

500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ
リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。現在1枠を募集しています。
 広告掲載料: 4,000円/月
 (6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。
 (問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)

（広告スペース）

（広告スペース）



冠婚葬祭 2月分 〈敬称略〉

おめでた () 内は父母の名

屋敷 小林 晴空 (利明・笑美子)

下新町 田中 蒼馬 (貞実・理恵)

おしあわせに

{ 澤田 祐輔 (萩田)
上田 美幸 (南部町)

{ 福田 伸一 (上野場)
戸草内 美加 (戸草内)

{ 松浦 健之 (八木沢)
菊池 亜紀 (花巻市)

おくやみ () 内は享年

上新町 笹淵 フ ミ (89歳)

沢里 佐藤 源 祐 (76歳)

桜山 滝音 石太郎 (87歳)

駒板 田代 タキ (81歳)

仲町 田中 一徳 (51歳)

下門子下組 浅水 ソメ (93歳)

下門子下組 小林 保一 (81歳)

車門 日山 福松 (82歳)

山口水 上キヨ (86歳)

下河南 田村 美智雄 (54歳)

沢田 山本 新太郎 (77歳)

観音林西 古館 岩藏 (81歳)

仲軽米 中村 千江 (82歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成24年2月29日現在/町民生活課調べ>

男 5,140人(-6) / 女 5,337人(-2)

合計 10,477人(-8) / 世帯数 3,773(-1)
※()は前月比

転入 10人(28人) / 転出 9人(15人)

出生 3人(5人) / 死亡 12人(23人)
※()は1月からの累計

表紙のことば

軽米幼稚園の「ライオンの像」を作った、宮大工の安藤賢さん。(写真)

以前は遠野市で働いており、現在は洋野町の神社の建築に携わる一方、子どもたちに夢を与えるようなことをしたいという思いから、町内の保育園や幼稚園などに手作りのつみきをプレゼントしました。

幼稚園長の清藤芳太郎さん(=当時)が小学校時代の恩師という縁もあり、昨年12月にライオンの像の作成を開始。今年2月に年長組の子どもたちに色塗りをしてもらい完成しました。

かわいいライオンの像に、こどもたちは大喜びです。

※今月の「わ・かるまい」はお休みします。



我が家の人気者 あこやがさん



お絵書きが大好きな瑠佳ちゃん。妹の莉乃愛ちゃんもお姉ちゃんのまねをしてお絵書きしています。るかちゃんは将来、美容師さんになりたいそうです♪

(両親から一言)
思いやりのある、優しい人になってね!

右) 大谷地 瑠佳 ちゃん (4歳10カ月)
左) 莉乃愛 ちゃん (1歳11カ月)

愛称：るーちゃん、りのちゃん
(笹渡) 博也さん・優子さんの長女、次女

ほっとひといき / 編集後記

広報かるまいをご覧の皆さま、軽米の山Pこと広報担当の山下です。いつも快く取材に協力していただき、ありがとうございます。春は出会いと別れの季節ですが、この度、広報マンを卒業することになりました。皆さんにはいろいろとお世話になりました。本当にありがとうございました!

あっとい間の4年間。広報という仕事ができ、多くの町民の皆さんに出会えてよかったです。まだ役場の中で働いていますので、見かけた際には一声かけていただければと思います。今後とも広報かるまい、そしてついで構いませんので私のことも宜しくお願いします!(山下善昭)